

山梨県立 考古博物館だより No. 89

<https://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/>  @yamanashi_kouko  @yamanashi.kouko1103

令 和最初の風土記の丘望見展では、山梨県内の遺跡で見つかった縄文土器の中からみなさんにお気に入りの1点を選んで投票していただく『山梨ドキッ!!-1（縄文編）グランプリ あなたの一押し教えてください!』を開催します。投票期間は望見展会期終了まで。みなさんの一押し土器、教えてください!

※結果は後日HP等で発表します。

あなたの一票で決まる
山梨の縄文土器
頂上決戦!

2020
3.23^月
▼
4.19^日

風土記の丘望見展

山梨
ドキッ!!-1

YD-1 JOMON Grand Prix

グランプリ
(縄文編)

あなたの一押し教えてください!

★Photo by Ogawa

会場 風土記の丘研修センター

画像上から左周りに：有孔罎付土器（安道寺遺跡）水煙土器（上野原遺跡）人面装飾付土器（海道前C遺跡）釣手土器（宮の前遺跡）土器顔面部（一の沢遺跡）深鉢形土器（重郎原遺跡）深鉢形土器（安道寺遺跡）深鉢形土器（殿林遺跡）

※新型コロナウイルスの影響等により会期は変更になる場合があります。ご来館の際はホームページ等で最新情報をご確認ください。



Next Exhibition 一次回展示

※新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、会期・内容等変更となる場合があります。ご来館の際はホームページ等で最新の情報をご確認ください。

観覧
無料

春季企画展

縄文時代の小さなうつわ

およそ5,000年前、縄文時代の中頃に、山梨では「ミニチュア土器」とも呼ばれる小形の土器が多く造られました。この小さな土器は、調理道具である土器をモデルにしながら、手のひらにおさまる程度の小ぶりな形で再現されており、調理ではなく祭祀具や子どもたちの遊び道具として用いられたと考えられています。

今回の企画展では、こうしたミニチュア土器のユニークな形を紹介しつつ、土器文化の多様性を明らかにします。

4月18日 土 ~ 6月14日 日



重要文化財
小形土器 縄文時代
酒呑場遺跡（北杜市）
当館所蔵品

手のひらにスッポリ！

マッチ棒と同じくらい！？

観覧
無料

夏季企画展

富士山と考古学

富士山はその美しい姿とは対照的に、度重なる火山活動によって形成された山です。活発な火山活動が生み出した神秘的な姿は、古くから信仰の対象として親しまれ、富士山周辺の遺跡からはこうした噴火や信仰の歴史を物語る貴重な資料が数多く見つかっています。本展では発掘された資料を通じて、過去の噴火や信仰の様子を解き明かし、未来に受け継ぐべき富士山の価値を紹介します。

7月18日 土 ~ 8月23日 日



行者平遺跡（笛吹市）
出土遺物 江戸時代
当館所蔵品

一般
600円

第38回特別展

甲府城のすべて

山梨県内唯一の近世城郭である甲府城は、2019年2月、国史跡に指定されました。この城は東日本では貴重な初期段階の織豊系城郭であり築城期の野面積み（のづらづみ）石垣が今なお贅沢に残っています。出土品は圧倒的に瓦が多く、金箔鯨瓦をはじめとした装飾性の高い鬼瓦、棟瓦など、築城期の特徴を示す豊富な資料が発掘されています。本展では、戦国時代から江戸時代にかけての激動期に築かれた甲府城の歴史的意義について、各地の発掘調査と比較しながら考えます。

9月30日 水 ~ 11月23日 月 祝

東国随一の高石垣！

国指定史跡 甲府城跡
稲荷櫓（いなりやぐら）



Report —開催報告—

第37回特別展

縄文文化の頂点

令和元年10月2日水～11月24日日

本展には日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」を構成する、重要文化財を筆頭とした貴重な資料が一堂に集まりました。とりわけ、縄文時代中期に山梨・長野を中心とした中部高地に華開いた豊かな縄文文化と、それに続く縄文時代後・晩期に各地へ影響を与えた東北地方の文化、それぞれの頂点というべき代表的な遺跡や遺物を比較紹介したことで、見ごたえのある展示となりました。



10月1日(火)にオープニングセレモニーを開催し、県教育委員会より青柳達也教育監、当館高橋龍三郎館長、当館協力会の長澤宏昌会長および地元中道南・北両小学校の児童会長を招き、テープカットを行いました。

特別展関連イベント

11月2日土

史跡文化財セミナー

第77回 甲斐風土記の丘と米倉山をめぐる



今回のセミナーでは、考古博物館から歩いて行ける範囲の古墳を巡ると共に、開催中の特別展「縄文文化の頂点」を解説付きで観覧するコースを組みました。午前中は山梨県最古の前方後方墳である小平沢古墳から未整備の天神山古墳まで、身近にありながらもなかなか行く機会のない古墳を中心に歩き、さわやかな秋の風景を満喫しました。



いざ未知なる天神山古墳へ!

また、昼食をはさんで午後からの特別展観覧では、担当学芸員による解説を熱心に聞き、時に質問をしながらじっくりと展示を見て回る時間を取りました。セミナーで特別展見学を含むのは久しぶりでしたが、専門家による詳しい説明があることで展示への理解が深まったようでした。今後もセミナーに限らず特別展の観覧に際しては解説の機会を増やしていければと思います。



11月20日水

県民の日イベント

縄文とあそぼう



割ってビックリ!

毎年多くの来館者で賑わう県民の日。今年は特別展に合わせて「縄文」をテーマにしたアトラクションで盛り上がりました。

狩猟体験やプラバン作りといった定番の人気ブースのほか、「かち割り黒曜石」と「石投げ選手権」を新たに始動。特に黒曜石のブースは、一見普通の丸石に見える原石を自分の手で割り、その場で黒々と輝く断面を見ることができるとあって人気を集めました。また、展示室では特別展に展示中の土器の中からお気に入りの1点を選んで投票する「JD-1(縄文土器 No.1)グランプリ」を開催し、後日公式 SNS にて結果発表をしました。

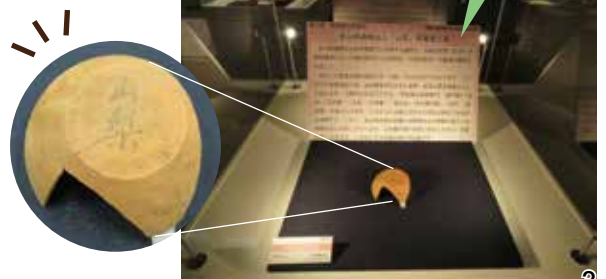
冬季企画展

山梨市の出土品Ⅱ—山梨誕生—

12月7日土～令和2年1月26日日

地域の文化財の魅力を紹介するシリーズ最新版。昨年に引き続き、山梨市の遺物をテーマとしたこの企画展では、県名のルーツともいえる「山梨」銘の墨書土器を初公開し、注目を集めました。この山梨の文字が墨書土器として見つかったのは県内でも初となり、まさに「山梨誕生」というタイトルに相応しい遺物であるといえます。

「山梨」銘墨書土器
金山林遺跡 平安時代
山梨市教育委員会蔵



E-イベント

令和元年度下半期
【9月～2月】



10月27日 日

縄文王国山梨・秋の祭典 JomonFES2019

縄文王国山梨構成7館で主催する秋の祭典「JomonFES」。JR 甲府駅北口よっちゃばれ広場を会場に、今回で4回目の開催となりました。この日は天候にも恵まれ、縄文時代にちなんださまざまな体験アトラクションやトークショー、さらには日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の関連グッズの販売などを行い、およそ4000人もの来場者で賑わいました。



神秘的原始音楽パフォーマンスは今年も健在！

9月14日 土

方形周溝墓広場で 星を見る会

この日は悪天候のため周溝墓までは行かず、建物前で望遠鏡を覗いたほか、屋内で星のお話やプラネタリウムを楽しみました！

11月23日 土 祝

落ち葉で 焼いも！

毎年大人気！曽根丘陵公園内の落ち葉を拾い集める秋の恒例行事です。いっぱい働いた後にはおいしいホクホク焼いもを参加者みんなにいただきました！



ふっじさーん！

令和2年 1月13日 月 祝

古代米で もちつき大会

古代米といわれる黒米をまぜたもち米を昔ながらの竝でついて黒米モチを作りました。おいしく楽しく新年を祝う人気イベントです！



令和2年 1月3日 金

お正月イベント

どぐたこ（土偶凧）作りやオリジナルおみくじ、おゆまるで作る泥めんこ風根付など、考古博風のお正月遊びを満喫！1月2日～26日の期間には、新年干支展「子ネズミ」も開催しました。



1月2日・3日限定で「御朱印風来館書」をプレゼントしました！

令和2年 2月23日 日

富士山の日イベント

かわらけに富士山お絵かき

2月23日の「富士山の日」を記念したイベントとして、今年のはかわらけ（素焼きの皿形土器）に絵筆で富士山の絵を描きました。富士山モチーフなら何でもあり！ということで数々の名（迷）作が誕生。一口に「富士山」と言っても、みんなそれぞれ心に描く姿に違いがあるようで非常に興味深い仕上がりになりました。



新年の干支「ネズミ」の土鈴を作ったよ。



M-ものづくり

Manufacturing

原始古代の技に学ぶ 16歳以上対象

大人気！風土記の丘研修センターで
ものづくり教室（事前予約制）



本格派！縄文土器作りに挑戦！



親子でチョコレート作り★

- 小銅鐸作り 9月7日 土
- 縄文風陶器作り（特別展連携） 10月5日 土
- 土器ドキクッキー作り 10月27日 日
- ※親子・個人向け（特別展連携）
- 草木染体験（かりやす） 12月14日 土
- 縄文土器作り 1月11日・18日 土
2月2日 日
- ※連続講座
- 青銅鏡形チョコレート作り 2月8日 土
2月9日 日
- ※親子・個人向け

チャレンジ博物館 小中学生親子

- 弥生時代の矢じりづくり 9月1日 日
- 石包丁づくり 9月29日 日
- 石包丁で収穫・古代衣装着用体験 10月20日 日
- 土偶づくり（特別展連携） 11月17日 日
- 干支の土鈴（ネズミ）づくり 12月1日 日
- 縄文土器づくり 1月19日 日
2月2日 日
- ～土器づくりから野焼きまで～
- 青銅鏡づくり 2月16日 日

パウダーをかけることで本物のようなチョコに！

※新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、3月中のイベントはすべて中止となりました。